

まい 埋やちよ

No. 33

千葉県八千代市
埋蔵文化財通信

2016. 7. 1
(平成 28 年)

平成 27 年度を振り返って

本号では、平成 27 年度の事業内容についてご報告します。また、今年度予定されている展示についてもご案内いたします。

発掘調査事業

16 遺跡 16 地点の確認調査（確認・本調査含む）と 3 遺跡の本調査を行いました。個々の調査概要は次頁の表や図を参照してください。

整理事業

平成 26 年度に実施した市内遺跡確認調査 19 遺跡 22 地点の本整理を行い、発掘調査報告書を刊行しました。この報告で注目される点として、中世・近世の遺跡や出土品が多くみられることです。高津館跡 e 地点の報告では、中世の館跡とされながらも、不明な点も多かった同遺跡で、館に伴う溝跡等が見つかっています。高津新田野馬堀遺跡 l 地点において、現在の千葉市との境に沿って近世の野馬堀が築かれた状況が確認されています。

また、平成 27 年度に本調査を実施した高津新田遺跡 e 地点・高津新田野馬堀遺跡 m 地点及び逆水遺跡 i 地点の発掘調査報告書を刊行しました。

高津新田遺跡からは縄文時代の土坑が、高津新田野馬堀遺跡からは近世の野馬堀が見つかっています。この地域一帯は江戸時代に幕府の直轄する小金牧という馬の放牧場所の一部であり、馬が牧の外へと逃げ出さないよう土手と堀が築かれていました。平成 4 年頃まで土手が残されていましたが、現在では削平されています。堀を挟んで牧の内側(南側)に低い土手が、外側(北

側)に高い土手(大土手)が築かれていたと記録されており、今回見つけた堀は、この土手と土手の間の堀と考えられます。また、野犬またはオオカミ除けの可能性がある落とし穴も見つかっており、同遺跡では初めての例となります。

逆水遺跡 i 地点では、弥生時代後期の竪穴住居跡などがみつかっています。

さらに、平成 25 年度に本調査を実施した、白幡前遺跡 d 地点の本整理を行い、発掘調査報告書を刊行しました。この調査では縄文時代中期の竪穴住居跡や、古墳時代の竪穴住居跡などを調査しています。また、縄文時代前期の土器も見つかっています。今回調査した範囲の外ではありますが、確認調査の際には縄文時代前期の竪穴住居跡も見つかっており、この時期の集落の存在もうかがわせる調査成果となりました。

普及・啓発事業

平成 27 年度は文化庁主催「発掘された日本列島 2015」に、上谷遺跡出土の墨書土器等、奈良・平安時代の 17 点の出土品が選ばれ、全国の博物館等 5 館を巡回しました。それに先立ち、平成 27 年 4 月 20 日～24 日に、市役所新館 1 階ロビーにて「上谷遺跡東奔西走 日本全国巡回の旅へ」を開催し、17 点の出土品を展示しました。

通算第 15 回～17 回となる八千代市出土文化財展示会を開催しました。平成 27 年 8 月 21 日～23 日に緑が丘公民館、11 月 7 日～9 日に勝田台ステーションギャラリー、12 月 11 日～13 日に八千代台東南公共センターで開催しました。

平成 27 年度 確認調査一覧

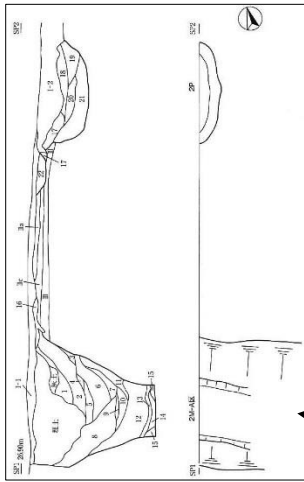
遺 跡 名 (地区)	期 間	面 積 (㎡)	調査概要	備 考
ライノ作南遺跡 e 地点	5/7～5/11	10/105	遺構・遺物とも無し	
高津新山遺跡 d 地点	5/12～5/14	16.5/165.44	古墳時代溝跡 1 条, 古墳時代土器, 奈良・平安時代土器	確認・本調査
内込遺跡 d 地点	5/14～5/20	8.1/119.25	遺構・遺物とも無し	
高津新田遺跡 e 地点・高津新田野馬堀遺跡 m 地点	5/26～6/3	118/1,231.36	縄文時代土坑 1 基, 近世溝 2 条	本調査へ
村上宮内遺跡 c 地点	6/1～6/8	18/194.94	遺構・遺物とも無し	
作ヶ谷津遺跡 b 地点	7/3～7/15	312/3047	縄文時代土坑 1 基, 近世溝跡 2 条	
平沢遺跡 e 地点	7/17～7/31	472/4,860	弥生時代竪穴住居跡 6 軒・溝跡 2 条・土坑 3 基, 弥生土器	本調査へ
井戸向遺跡 d 地点	7/22～9/1	150/5,921.27	遺構・遺物とも無し	
逆水遺跡 i 地点	8/31～9/14	96/1419	弥生時代竪穴住居跡 1 軒, 弥生土器	本調査へ
島田込の内遺跡 d 地点	第 1 次: 9/29～10/21	656/7,985	奈良・平安時代竪穴住居跡 9 軒, 掘立柱建物跡 11 軒, 土坑 11 基	
	第 2 次: 2/18～3/25	203/1,878	縄文時代陥穴 3 基, 奈良・平安時代竪穴住居跡 6 軒, 掘立柱建物 4 軒, 土坑 6 基	
大和田新田芝山遺跡 g 地点・笹塚塚群 a 地点	10/20～10/28	106/942	縄文土器	
白幡前遺跡 f 地点	1/8～1/14	8/97.99	奈良・平安時代土坑 1 基, 奈良・平安時代土器	
神明前遺跡 a 地点	2/12～2/19	38/388.93	縄文時代土坑 1 基, 奈良・平安時代土器	確認・本調査
内野南遺跡 h 地点	2/23～2/26	17/204	縄文土器	
下船田遺跡 c 地点	3/8～3/18	196/1980.76	遺構・遺物とも無し	

平成 27 年度 本調査一覧

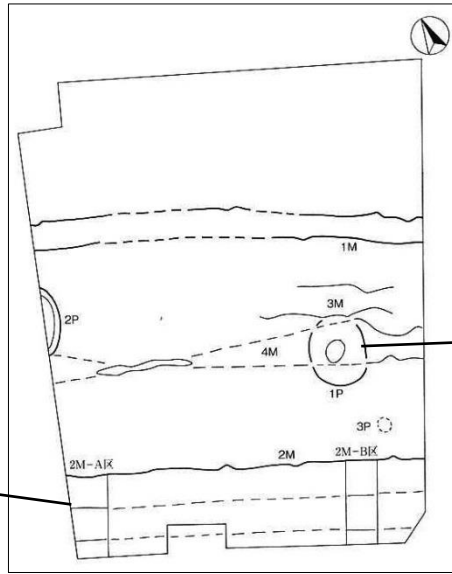
遺 跡 名 (地区)	期 間	面 積 (㎡)	調査概要	備 考
高津新田遺跡 e 地点・高津新田野馬堀遺跡 m 地点	6/23～7/16	285	縄文時代土坑 1 基, 近世野馬堀 1 条, 溝跡 1 条, 陥穴 1 基, 土坑 1 基, 近世陶磁器, 瓦, 縄文時代石器	報告書刊行
逆水遺跡 i 地点	11/11～12	151	弥生時代竪穴住居跡 1 軒, 近世土坑 1 基, 弥生土器, 中世陶磁器, 近世陶磁器	報告書刊行
平沢遺跡 e 地点	1/6～3/31	1,975	弥生時代竪穴住居跡 15 軒, 中近世溝跡 2 条, 土坑 13 基	

平成 27 年度 刊行報告書一覧

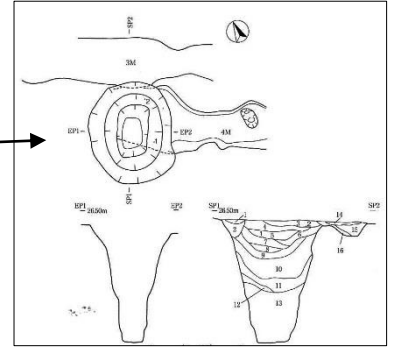
書名	主な内容	刊行年月日
高津新田遺跡 e 地点・高津新田野馬堀遺跡 m 地点一宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書一	縄文時代土坑 1 基, 近世野馬堀 1 条, 溝跡 1 条, 陥穴 1 基, 土坑 1 基, 近世陶磁器, 瓦, 縄文時代石器など	平成 28 年 1 月 20 日
市内遺跡発掘調査報告書	平成 26 年度に実施した市内遺跡確認調査 19 遺跡 22 地点 遺跡名は本文参照	平成 28 年 3 月 25 日
白幡前遺跡 d 地点一宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書一	縄文時代竪穴住居跡 1 軒, 古墳時代竪穴住居跡 2 軒, 奈良時代溝跡 1 条, 奈良・平安時代土坑 4 基, 古墳時代～平安時代土坑 12 基	平成 28 年 3 月 31 日
逆水遺跡 i 地点一福祉施設建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書一	弥生時代竪穴住居跡 1 軒, 中世土坑 1 基, 縄文土器 (前・中期), 弥生時代土器, 中世～近世砥石	平成 28 年 3 月 31 日



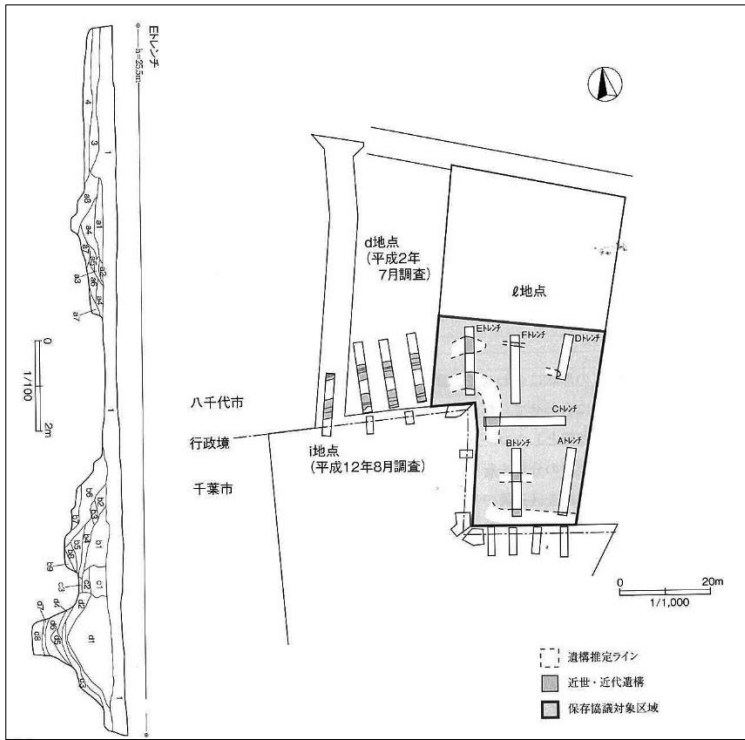
高津新田野馬堀遺跡m地点
2P・2M平面図・断面図



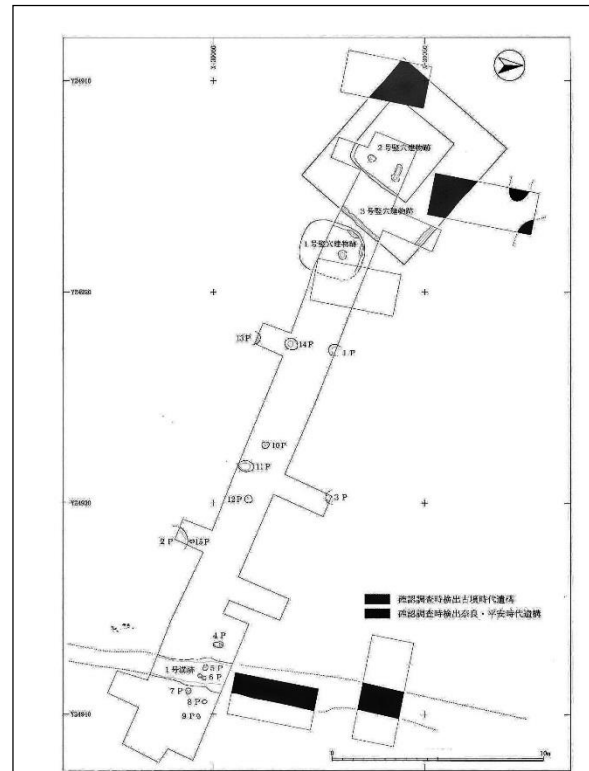
高津新田野馬堀遺跡m地点 平面図



高津新田野馬堀遺跡m地点
1P平面図・断面図



高津新田野馬堀遺跡0地点 平面図・断面図



白幡前遺跡d地点平面図



白幡前遺跡d地点 縄文時代前期の土器

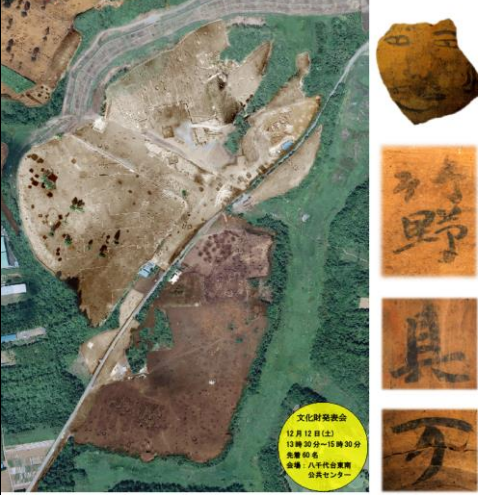
※図の縮尺は不同

「発掘された日本列島 2015」へ、上谷遺跡の出土品が選ばれたことから、「上谷・栗谷遺跡展」と題し、上谷（かみや）遺跡と、隣接する栗谷（くりや）遺跡から出土した墨書土器を中心とした奈良・平安時代の出土品を展示しました。

また、12月12日に出土文化財展開催中の八千代台東南公共センターにおいて、文化財担当職員による文化財発表会を開催しました。4人の職員が様々な時代の文化財についての発表を行い、来場者は15人でした。

- 平成 27 年度第 3 回出土文化財展示会 -

上谷遺跡・栗谷遺跡展




文化財発表会
12月13日(土)
12時30分～15時30分
会場：八千代台東南公共センター

日時：平成 27 年 12 月 11 日(金)午後 1 時～午後 5 時
12 日(土)午前 9 時～午後 5 時
13 日(日)午前 9 時～午後 3 時

会場：八千代台東南公共センター(八千代市八千代台南 1 11 6)

お問い合わせ：八千代市教育委員会 教育総務課 文化財班
電話：047-481-0304



他に第9回千葉県北西部地区文化財発表会が、平成28年1月30日に習志野市民会館において行われました。「これって何?～くらしの中の知恵と技～」をテーマに、千葉県北西部地区の11市が協力して発表・展示を行いました。八千代市は「古代の祭祀と道具—墨書土器から見る八千代の歴史—」と題し、発表及び展示を行いました。来場者は305人でした。

第九回 千葉県北西部地区文化財発表会

これって何?

くらしの中の知恵と技



主催 アケス
千葉県北西部地区文化財担当 11 市

平成 28 年
1 月 30 日(土) 9:30～17:00

会場 習志野市民会館 入場無料

問い合わせ先 習志野市教育委員会社会教育課 047-451-1151(内線462)

主催 千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会
(構成市：銚子市・市川市・浦安市・船橋市・鎌ヶ谷市・流山市・習志野市・野田市・船橋市・八千代市)



また、市まちづくりふれあい講座「八千代市の文化財」、「八千代市の埋蔵文化財」各1件及び公益財団法人千葉市教育振興財団主催の埋蔵文化財ロビー巡回展「縄文から弥生へ—千葉市の遺跡から—」関連講座「九州を中心とした縄文時代晩期～弥生時代開始期における栽培植物利用」への計3件の職員派遣を行いました。

平成 28 年度の普及・啓発事業について

今年度の出土文化財展示会は、平成 29 年 1 月 1 日に八千代市制施行 50 周年を迎えることから、八千代市の歩みとともに行われてきた発掘調査について振り返り、その中でも代表的な遺跡や出土品の展示を行います。平成 27 年 10 月から平成 28 年 2 月頃までの間に、会場を変えて 3 回の展示会を予定しています。詳細につきましては、八千代市のホームページや情報メール、市内図書館、公民館等の施設へのポスターの掲示等でお知らせする予定です。

埋(まい) やちよ No.33
—千葉県八千代市埋蔵文化財通信—
平成 28 年 7 月 1 日
編集・発行 八千代市教育委員会
教育総務課 文化財班
八千代市大和田 138-2
☎276-0045 ☎047(481)0304